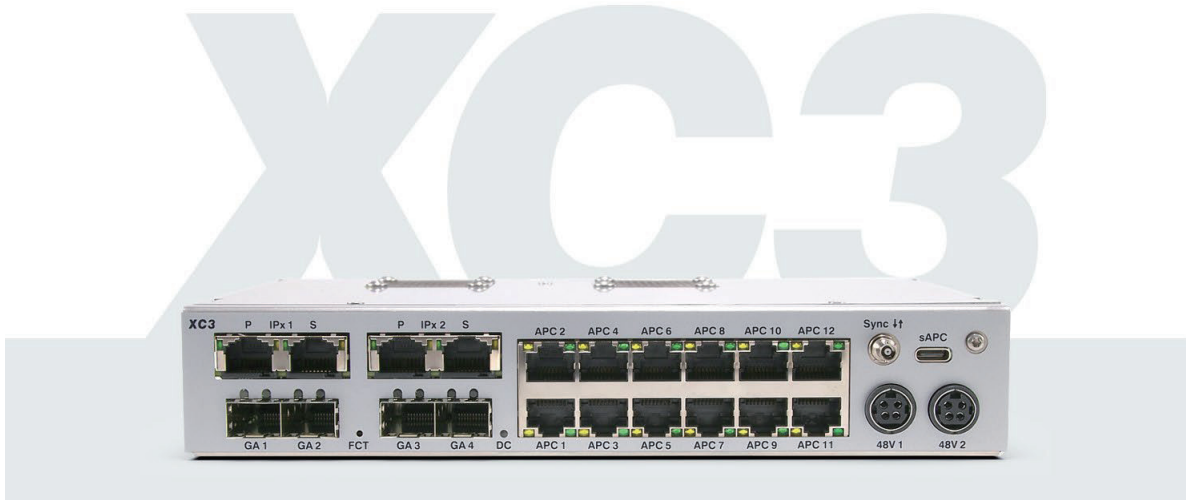


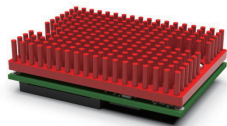
XC3 The Standard IP Core



DHD.audioのXC3 IP Coreは全てのミキサーシリーズの中心となるDSPモジュールです。
XC3シリーズからIP Audioが更に強化され、AES67、Dante、DHD IP Audioにネイティブ対応しています。
4フェーダーの編集室から48フェーダーの生放送スタジオまで、テレビ、ラジオを問わず様々なスタジオシステム
へ柔軟に対応します。

20 Faders(Stereo) 52-7523	24 Faders(Stereo) 52-7520	48 Faders(Stereo) 52-7520+52-7530
サミングバス x16 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスワンプス x6 パーチャルミキサー x1	サミングバス x48 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスワンプス x30 パーチャルミキサー x4	サミングバス x72 (PGM + AUX + N-1 + PFL) マイナスワンプス x48 パーチャルミキサー x4
Standard Console	Medium Console	Large Console

■ DSPモジュール (52-7530)



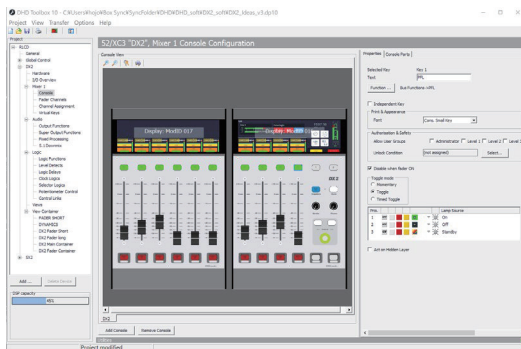
フェーダー数、内部回路構成により拡張DSP
ユニットを追加し、処理能力を拡張できます。

■ AoIPモジュール



- Dante 64x64ユニット
- Dante 512x512ユニット
- AES67 Ravenna 64x64ユニット

■ Toolbox コンフィグレーションソフトウェア



コンフィグレーションソフトウェア「Toolbox」によるフルカスタマイズ、ミキサーの構成、IO BOXの構成、音声バス構成、ロジック回路などミキサーに必要な機能をToolboxによりカスタマイズします。

またライセンスの追加により、ラウドネスメーターや、ディレイの機能追加や、DSPカードの追加で内部処理能力の追加なども対応します。

■ IP Audioの機能の強化

AES67 / RAVENNA128x128カードの追加や、Dante 512x512カードなども新たに追加されました。これによりAoIPシステムとの相互接続への柔軟性がまっています。

AES67はSSMへも対応済みなので、映像システムへの組み込みも簡単です。

またIPインターフェースとして、Ember +に対応しているので、イーサネット経由でDHDと外部機器を接続、コントロールが可能です。もちろんこれまで通りGPIOを使った接点制御、またはシリアル制御も使用可能です。

■ 簡単なケーブル接続

DHD.audioのシステムは、XC3 Coreを中心にAPCケーブルを使用して接続されます。

標準のLANの規格をベースにしたDHD独自のプロトコルを使用していて、全てがPoE接続されます。

使用するケーブルは一般のCAT5eスペックのケーブルで最大100mまで延長が可能です。



2023年12月版